

京丹後市の特色や魅力を活かした取り組みの推進

主な新規・拡充事業

「海の京都」推進を支援します

新規 「海の京都」推進事業補助金
【商工費】200万円

(商工観光部 観光振興課)

地域主導の「海の京都」事業を推進するため、「海の京都」京丹後市実践会議が実施する「海の京都」京丹後市マスタープランに記載された事業を支援します。

「海の京都」▶平成25年度から京都府が推進する観光まちづくり構想。内陸の観光地とは異なる魅力を持った府北部において地域主導で観光拠点を整備し、「海の京都」というキャッチフレーズのもと、集中的に発信していくもの。

宿泊価値を高める魅力の創出を目指します

新規 「夕日広場(仮称)」基本計画の策定
【商工費】432万円

(商工観光部 観光振興課)

「海の京都」の戦略拠点である浜詰地区において、夕日をシンボルにした広場の整備を進めます。

今年度については、その施設規模や内容、事業執行に係る概算事業費、将来にわたっての施設の運営や維持管理などについて、地域とともに検討しながら基本計画を策定していきます。



「夕日広場(仮称)」のイメージ図

小天橋～浜詰海岸の遊歩道整備に着手します

拡充 ロングビーチへの遊歩道整備着手
【商工費】567万円

(商工観光部 スポーツ観光・交流課)



北近畿一のロングビーチ
(小天橋～浜詰海岸)

京丹後市の美しい砂浜海岸を保全するとともに、年中にぎわう浜辺づくりを推進するため、小天橋海岸から浜詰海岸へ遊歩道を整備し交流人口の増加とともに地域の活性化を図ります。

日本一の砂浜づくりを推進します

新規 にぎわう日本一の浜辺づくり振興事業補助金
【商工費】279万円

(商工観光部 スポーツ観光・交流課)

年中にぎわう日本一の浜辺づくりを推進するため、サンセットビーチマラソン大会等の開催を支援し、交流人口の増加とともに地域の活性化を図ります。

- サンセットビーチランin京丹後
平成26年6月28日(土)
浜詰海岸で開催予定



夕日ヶ浦の夕日(網野町浜詰)

かぶと山の整備に着手します

拡充 かぶと山園地の整備着手
【商工費】2,290万円

(商工観光部 観光振興課)

かぶと山展望台の更新に伴い、遊歩道やトイレ、駐車場等の休憩施設等の整備を行うことにより、新たな誘客につなげるとともに地域の活性化を推進します。

- 整備期間
・平成26年度～平成28年度
- 主な整備予定
・遊歩道850m
・駐車場：バス5台、普通車20台



かぶと山から久美浜湾を望む

生ごみ分別に取り組む地域の拡大を加速します

拡充 生ごみゼロエミッションの推進
【衛生費】1,730万円

(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

市では、生ごみ資源化の取り組みを全市的に展開することとしており、生ごみ分別対象世帯数の目標を500世帯として対象地域の拡大を図るほか、市立保育所・幼稚園・小中学校の生ごみ(給食残渣等)の資源化を行います。

これに伴い、生ごみ資源化の取り組みを広く周知するため、PR画像を作成して出前講座等で活用するほか、市エコエネルギーセンターの生ごみ受入量の増加に対応するため、分別機への生ごみ投入用のベルトコンベヤを整備します。

また、分別機により異物と一緒に除去される有機物を効率的に資源化するため、小型たい肥化装置を市エコエネルギーセンターに設置します。



分別回収した生ごみは
エコエネルギーセンターへ

ゼロエミッション▶廃棄物を出さないこと。ある企業・産業で排出される廃棄物を、別の企業・産業の原料として使うなどして、トータルで廃棄物をゼロにしようというもの。

再生可能エネルギーの利活用を推進

新規 再生可能エネルギー導入促進支援補助金
【衛生費】560万円

(農林水産環境部 環境バイオマス推進課)

市民の皆さんをエネルギー創出の担い手として位置付け、市民参画によるエネルギー自給率の向上を目的として、再生可能エネルギー導入促進支援補助金を交付します。

個別の世帯を対象とした、太陽光発電設備、小型風力・水力発電設備、太陽熱利用設備、木質燃料利用設備、蓄電池の導入支援補助金に加え、借入により設備を導入した際の奨励金、製造事業者を対象とした省エネ対策生産設備の導入支援補助金を交付し、全市域での再生可能エネルギーの利活用を推進します。



太陽光発電設備(市民太陽光発電所 大宮サイト)

丹後と名古屋の方言・文化等について調査します

新規 丹後・名古屋の方言・文化等関連調査
【教育費】41万円

(教育委員会事務局 文化財保護課)

丹後と名古屋(東海)地方の方言等が類似していることから、方言・文化などについて調査研究を行い、今後の地域間交流につなげていきます。

市域全域がフィールドミュージアム(博物館)へ

新規 市制10周年記念実行委員会補助金
【総務費】860万円

(企画総務部 企画政策課)

市制10周年を迎え「北近畿新時代に向けた市民全員参加のまちづくり」をコンセプトに、本市の魅力を生市内外に積極的に発信するため、京丹後市フィールドミュージアムや(仮称)京丹後花月などの実施を支援します。

○京丹後市フィールドミュージアム

本市全域を素晴らしい資源や魅力あるフィールドとして、全域をミュージアム(博物館)に見立て、山陰海岸ジオパークを活用した宝探しイベントやおもてなし観光(農家民泊・ホームステイ観光)など、本市の特色や魅力を活かした各事業を展開します。

○(仮称)京丹後花月

地域の宝である「人」に注目し、漫才など一芸に秀でた方々を発掘する公開オーディションを京丹後花月として開催し、元気なまちづくりにつなげます。(予選7月・8月、本選11月上旬)



市制10周年記念実行委員会設立総会の様子

市制10周年記念「大相撲京丹後場所」開催支援

新規 「大相撲京丹後場所」の開催支援
【総務費】220万円

(商工観光部 スポーツ観光・交流課)

市制10周年を記念し、日本古来の伝統文化である大相撲の京丹後市開催を支援します。

○平成26年10月19日(日) 大宮社会体育館



大相撲地方巡業